

教育 EDUCATION
みんなが全力・努力・協力で素敵な学校にしていこう！

小林小学校 あけのりょうこ やまぐちあかり
明野 遠香・山口 明香里
ふかくさまりな
・深草 真理菜



一人一人がだれかの役に立てるように毎朝ボランティア活動に取り組んでいます

小 小林小学校は西諸で一番大きな学校です。一人一人にとって学校が楽しい場所であるように、今年「夢やゴールに向かって全力で取り組む」を心がけ、素敵な学校にしていこうと頑張っています。特に、自分たちの学校をもっとよくするために、ボランティア活動が全校に広がってきています。また、5・6年生を中心としたあいさつ運動、全学級が参加して行う花壇コンクールなどにも力を入れています。

次に、小林小の自慢できる行事について紹介します。小林小学校の運動会は、「みんなが主役」を合言葉に自分たちでつくりあげるといのが特徴です。競技に参加するだけでなく、6年生が中心に係で協力して運動会の運営を行っています。毎年、全校児童が心を一つにしていくことと、思い出に残る最高の運動会となります。

さらに、小林小まつりも私たちの自慢できる大きなイベントの一つです。午前中は各学年の合唱や合奏による音楽発表会が行われます。午後は、地域の方やお父さんお母さんの協力で様々なゲームや体験活動に取り組みます。お昼に食べる手作りのカレーやうどん、きのこ汁などもとってもおいしく、一人一人の笑顔がはじける楽しい行事となっています。

SPORTS
小林高校・秀峰高校ウエイトリフティング部



小林高校ウエイトリフティング部の男子部員ら

小林高校 小林高校ウエイトリフティング部には、11人の部員が所属しています。今年、国民体育大会で3年生の川野祐也さんと徳永亮汰さんがそれぞれ3位。また、2年生の永迫竜矢さんが第2回アジアユースゲームズに出場し、13位という成績を納めました。川野さんは、「国体は、3年間の集大成を見せることができました。大学では、さらに練習を重ね、インカレや国際大会に勝負していきたい」と話していました。



秀峰高校ウエイトリフティング部の内門さんと1年生の選手ら

秀峰高校 秀峰高校ウエイトリフティング部には、17人の部員が所属しています。今年、3年生の内門沙綾さんが全国高校選抜大会、全国高校女子選手権大会、全日本女子選抜選手権の3つの全国大会で優勝。2年生の津留周平さんが高校総体で8位という成績を納めました。内門さんは「大学に進学するが、今の実力では通用しない。もっと実力をつけていく。そして、7年後の東京オリンピックに出場したい」と話していました。

文化の足跡 TRACES

小林の考古学⑥～記録として残される遺跡～

Vol.57

遺 跡の発掘調査が終わると、報告書を刊行します。これは発掘調査で詳細な記録をとった遺跡が、どのようなものであったのかを多くの人々に知っていただくためのものです。開発などが要因で行われる発掘調査は、土の中に埋まっている遺跡を破壊から防ぐ目的ではなく、無くなってしまいう前に記録だけでも残していかうという目的で行われます。そうして残された記録だけがその土地にあった遺跡のことを知るための唯一の情報となるわけですから、そのため、発掘調査では遺跡がどのような状態であったのかなどの非常に細かい記録を残す必要があり、現地での調査を終えた後でも出土した遺物や現地での測量した図面などを丹念に精査する整理作業を行います。



こうして作られる報告書は、発掘調査の全般の成果を的確にまとめた遺跡の記録であり、地域の歴史を考古学的に究明する重要な素材となります。また、将来にわたって保存されるときにも、広く公開されて、多くの人に共有し活用される目的もあります。現在、市内で発掘調査が行われ、報告書が刊行された遺跡が約45カ所あります。市立図書館などで閲覧できますので、興味を持たれた方は、ぜひご覧になってみてください。

国際交流『シャネットの徒然なるままに』 WORLD

Neujahrsresolution (新年の抱負)

Vol.22



あ けましておめでとうございませう！今年も頑張りますよ！
皆さんは新年の抱負を決めましたか。ドイツでは、新年の抱負がとても人気あります。私の知り合いなら、誰もが5つぐらいの抱負を決めて、新年に飛び込みます。新年の抱負ドイツのトップ5
1 健康的な食生活
2 恋人のためにもっと頑張る
3 痩せる
4 タバコを止める
5 運動をする
実際に、新年の抱負を1年かけて頑張る人に会ったことはありません（自分を含めてね）。自分を変えることは大変難しいですね。そう簡単には何（10）年もの癖を治せま

せんが、変えようとする決心がないと、何も始まりません。新年の抱負というのは、自分への約束みたいなものです。よね。その約束を破らないように、たくさんのアドバイスの出でます。例えば、一気にはいっばい頑張ろうとするのではなく、全部頑張れなくなりません。全部頑張りなくならず。年に1回12個の抱負より、月に1回小さな抱負を述べた方がいいです。それから一歩ずつ進めていけばいいのです。運動を増やそうと思えば、「これから毎日1時間走る!!」ではなく「とりあえず週6回10分走ろう」と決めた方が長く続きます。もう一つの大切な作戦は「抱負を語る」こと。そういえば昨年、私は3つの抱負を述べましたね。自転車に乗り、本を読み、ギターを頑張ります。ええっと、完成度：60%??ですかね？今年からは早起きを頑張ります。それだけです。改めて言わせてもらいます。今年も頑張りますよ！いや、やっぱり今年には特に頑張りますよ！